

SEG 中2 多読保護者アンケートの回答とそれに対する SEG のコメント(速報版)

2017/6/25

SEG 英語多読コース

文責 古川昭夫

中2 多読クラス保護者アンケートにご協力いただきありがとうございました。保護者の方から、アンケートで多数のご回答・ご意見・ご質問をいただきました。以下、○は保護者の皆さんからのご意見・コメント、■は SEG からの返答とコメントです。紙面の都合によりすべてのご意見に対してはコメントを掲載しておりません。また、重複しているコメントについては一部割愛させていただいています。また、いただいたコメントに一部加筆修正をさせていただいた箇所がございますのでご容赦ください。

Q1 お子様はSEGの多読クラスの多読パートについて、どのようにお話されていますか？

◇中2多読Dクラスのアンケートから

■中2になり、Dクラスでは、1冊500語～2000語程度の本を安定的に読めるようになる方が増えてきました。また、1冊5000語程度の本を読めるようになっている方も出てきています。中2の時期は、まだ、多読の基礎固めの時期ですので、無理して「レベルの高い本」を読むより、「高い理解度で読める本」、「知らない単語が挿絵や文脈ではっきりと推定できる本」をしっかりと読んでいただきたく思います。特に、新しく始められた方は、ここで焦らず、ゆっくりとやさしい本を楽しんでいただければと思います。

○色々な英語の本が読めて、楽しいと話しています。

○あっという間に時間が過ぎてしまう。

○いろいろな本を読むことでボキャブラリーが増え、英語の本でいろいろな事を知ることができて面白い。

○まだ英語の読書が楽しいレベルにはないが、続けていきたい。

○本が好きなので楽しい。

○素晴らしく楽しい。先生も仲間も良い人ばかり。

○自分に興味のあるテーマの本を選んでいただけるので、楽しく読むことができます。

○さまざまな文章に触れることができ、楽しいと言っています。

○シリーズになっている本で、日本語版が出ていないものが読めるので、「多読をやっていて良かった」と言っております。多読のクラスに通うことで、「友達を読んでいる本を自分も読んでみたい」と励みになる。

■クラスで読むことのメリットですね！

○先生に「こんな本」と話すと、希望に合った本をすぐにチョイスして渡してくれるので嬉しい。

■それが SEG 多読クラスの長所です。

○クラス内のお友達とも仲良くなり、とても楽しく通っているようです。ただ最近、以下の問題が1点ございました。

＊持ち帰りの本選びについて：

先生に自分の希望を言える時と言えない時がある様子でした。

本人が親を頼ってきたため、どのような本を読みたいのか、自分ではっきり先生に希望を伝えるよう助言いたしました。

■基本的に、SEG では、先生が生徒のために本を選びますが、できるだけ、ジャンルについては要望を聞くようにしています。また、レベル上げについては、本人の希望とテストの成績等を総合的に勘案してレベルを決めています。いずれにしても、先生にご希望をお伝えください。

○単語など英語力が身につくと話しています。

○物語を英語で読み込んでいくことが楽しいと申しております。

○少しずつ内容のある本にトライできるようになり、本を読むのが楽しいようです。SEG からの帰りの電車で宿題の本を1冊読み終えて帰ってくるのが習慣になっているようです。

○楽しく本が読めると話しています。

○沢山の本が読めて嬉しいと話しています。

○自分の好きなシリーズや分野の本を選んでいただけるので、読んでいて楽しい。以前より読むスピードが速くなって嬉しく思っている。

○だんだん長い文章が読めるようになってきている。

○講義は分かりやすく、丁寧だと聞いています。発音のチェックがしっかりしているおかげで、(声に出して)英文を読む速度が上達しているように思います。

○自分のレベル、ペースで読めるので楽しいようです。

○自分のレベルに合った本が読めて楽しいです。

○担当講師(横川先生)が、よくみてくださる。

○本のレベルが上がってきて、本を読むのが楽しくなってきたようです。ただ、1 週間の間に本を読む時間がとれなくて、大変そうな時もあります。

○とても楽しいと言っています。

○長い本を読めるようになって多読が面白くなってきたと言っています。

■中2から中3になると、どんどん長い本が読めるようになり、本当に面白くなります。

○楽しい。たくさん本が読めて嬉しい。

○与えられる本が、レベルと合っていてとても満足しているようです。

○特に話をしません。

○色々な本をたくさん読めるのが良い。

○自分にあった本のレベルやバリエーションについてもっとアドバイスしてほしい感じですが、相対的には楽しいようです。

○とにかく、たくさんの本を読めて楽しんでいます。今までもかなりたくさん読んでいましたが、中学受験で逃した分を取り戻すかのように、食べるように読んでいます。

■中学受験で読めなかった、昔話や有名な児童古典小説をぜひ、英語で楽しんでください。

○量を調整してくれて、その人によく合ったものを選んでくれて、やりやすい。

○「先生にたくさん教えてもらわないと分からない、読めない」と自信を持てないようですが、細かくご指導いただき、楽しく学習させていただいており、前向きに取り組んでおります。

○もうすぐ 100 万語になるので、嬉しいです。

○先生が選んでくださる本の単語数が徐々に増え、また、少しずつ難易度も上がり、より楽しくなってきたそうです。

■楽しそうですね！ 語数が増えるに連れて実力も伸びていくのが多読の良いところです。

○いろいろな本が読めて楽しい。

○楽しく多読しています。このクラスのおかげで、長文テストなど、抵抗を感じないそうです。お借りした本を家では読んでいないのが気にはなりますが、英文をしっかりと読むことで英語力をつけていってほしいです。

○読書が楽しいそうです。

○授業はとても楽しいようです。

○先生の盛り上げ方もお上手で、毎回楽しく通っております。ますます英語を楽しく感じているようで、SEG を選んで良かったと思っています。

○楽しい。もっといろいろな洋書を読みたい。

○読んだ内容についての話が多いです。初めて知ったことであったりすると感動しています (non-fiction を好んで読むので)。

○とても楽しいと申しております。

○与えられている読み物は、大体簡単なものが多いとのこと。もっとレベルの高い本をご紹介いただければと思います。

◇中2多読Cクラスのアンケートから

■中2になり、Cクラスでは、1冊300語～1000語程度の本を安定的に読めるようになる方が増えてきました。また、中には1冊2000語程度の本をしっかり読めるようになっている方も出てきています。中2の時期は、まだ、多読の基礎固めの時期ですので、無理して「レベルの高い本」を読むより、「高い理解度で読める本」、「知らない単語が挿絵や文脈ではっきりと推定できる本」をしっかり読んでいただきたく思います。難しい本をたくさん読むより、やさしい本をたくさん読む方が英語の成績が上がる(＝英語の表現が身につく)のです。特に、新しく始められた方や、中1多読Cから中2多読Cに進級された方は、焦らず、ゆっくりとやさしい本を楽しんでいただければと思います。

○とても楽しいと聞いている。

○絵本の内容が面白いので、毎回楽しみにしているようです。

○まあまあ楽しい、と言っている。

○自分に合った難易度の本を選んでいただき、楽しんで読み進めているようです。読書記録にコメントを記入していただくと喜んでいきます。

○達成語数のことをよく話します。

○興味を持てる本を選んでくださっているので、楽しんで読んでいます。

○学校や塾の様子について、あまり話をしない子なので、分かりません。様子をうかがいたいと思います。

■保護者会の個別面談の際に、様子をお知らせします。

○レベルに合わせて本を選んでくださるので、無理なく読めて楽しいと話しております。「今日で〇〇語になった」と語数が増えていくのも嬉しいようです。

○難しい本の時もあるが、選んでいただく本がレベルに合っているようで、順調にこなしているようです。一つひとつの単語の意味は分からなくても、前後の文脈から読み進める、ということはあるよ！と言っています。ノートに記録が積み重なっていくことも楽しいと話しており、記念品がもらえてとても嬉しかったそうです。

○楽しい。

○遠方で帰宅が遅くあまり話せない。思春期もありなかなかじっくり話せない。

■中2・3は、思春期というか反抗期というか、保護者の方にほとんど話さない方も男女を問わず多いようです。温かく見守っていただければと思います。

○「勉強っぽくなくて楽しい」と申しております。

○毎回授業を楽しみにしております。多読を選んだ成果か、春に海外に永住された先輩(帰国子女)が小学生時代に読んでいたという英語の本(YL2～3レベルのもの)を約40冊いただき、すでに半分読み終わりました。

■Magic Tree House など、比較的読みやすく、中学生が読んで面白いシリーズがたくさんありますので、ぜひ、たくさん読んでください。

○中学生くらいの主人公の出る本を見つけて、最近はその本をよく読んでいます。

■やはり、主人公が中高生の本は感情移入しやすく読みやすいという生徒さんが多いです。

○話してくれません……。が、やめたいとは言わずに通っているので、このまま見守ろうと思っています。

○特に感想はないが、嫌ではない。

○あまり話さない。

○友達ができてみんな知り合いなので楽しい。

○単語を、たくさん覚えることができ、CD を聞いて発音を真似したりと、楽しいこと、役に立つことがたくさんあります。

○塾の様子を聞いても、「別に……」という回答しか返ってこないが、春期講習最終日に行なった試験でリスニングが満点だったことは自信に繋がっているようです。

■それは良かったですね。

○同じクラスの方と「何万語読んだ～」と競い合っているようです。それもまた楽しいようです。

○楽しいとしか話してくれません。

○いろいろな本を読めるようになった。いつもではないが、YL1.0 を読めると楽しそうに話しています。

○少し前まではとてもやさしい文章だったので、物足りなく楽しくないと言っていました。

○とても楽しく、集中してできているそうです。時間が短く感じるそうです。

○楽しいと申しております。いろいろな表現、本が分かって面白い。

○中1 多読をエデュカに通っていました。その時よりいろいろな種類の本をたくさん読むと言っていました。

○楽しいと話している。

○前より意味がくみ取れるようになってきたようです。歩みは遅いですが、自分でも手ごたえを感じているようで、続けていきたいと申しております。

○(石井先生は)「本の好みを聞いてくれるので、とてもいい」とのこと。

○満足しているようです。

○どんどん難易度が高い本が読めるようになって喜んでいきます。

○授業の様子を尋ねると面白いという返事です。

○塾の話はしてくれません。本人は好きで行っている様子です。

○知らない単語を文脈の中で想像しながら読み進めていく力がついた。

○難しいものもあるようですが、もっとたくさん読みたいようです。

○話してくれないので、多読手帳を時々見えています。

■手帳を見させてくれるなら、十分に良い親子関係だと思います。

○毎回通うのが楽しくて仕方がないようです。

○解説は分かりやすいと言っています。

○楽しい。

◇中2多読Bクラスのアンケートから

■中2になり、Bクラスでは、1冊100語～300語程度の本を安定的に読めるようになる方が増えてきましたが、まだまだ、語彙力が足りず、スムーズに長い本を読むところまでいっていません。中2の時期は、まだ、多読の基礎固めの時期ですので、無理して「レベルの高い本」を読むより、「高い理解度で読める本」、「知らない単語が挿絵や文脈ではっきりと推定できる本」をしっかりと読んでいただきたく思います。難しい本をたくさん読むより、やさしい本をたくさん読む方が英語の成績が上がる(＝英語の表現が身につく)のです。特に、新しく始められた方や、中1多読Bから中2多読Bに進級された方は、ここで焦らず、ゆっくりとやさしい本を楽しんでいただければと思います。

○日中の疲れもあり眠くなってしまうようです。

○楽しい。

○英文を読むスピードが上がり嬉しいと申しております。

○お友達ができて楽しい。

○多読は、まだよく読めないなので楽しめない。

○「楽しい」と申しております。

○文法を勉強しない不安はあるものの、テストの点数が上がってきているので、信じてやってみたい。

○自分のペースで多読ができていますので、満足しているようです。

○集中できる。

○楽しいと申しております。

○授業は分かりやすく、楽しいと話しています。分からないことも聞けば教えていただけて分かりやすいそうです。

○先生が明るく楽しいとのこと。本の種類を増やして、たくさん読みたいとのこと。

○楽しい(簡単で申し訳ありません)。

○無理なく読める本を選んでいただいているおかげで、苦にならずに楽しんでいるようです。

○自分の好みの本を読むのは楽しいそうです。

○多くの本が読めて嬉しい。

○本の内容がやさしすぎるので、早くレベルアップしたい。

Q2 お子様は多読クラスのネイティブパートについて、どのようにお話されていますか？

■ネイティブパートでは、英語で「聴く・話す・書く」を中心に授業を行っています。特に今年からは、Teaching Proficiency through Reading and Storytelling の手法を取り入れて、授業中、クラス全体でお話を作る時間を作ったり、Video をみてそれをもとに話す Video Talk を増やしています。

◇中2読Dクラスのアンケートから

○クラスメイト同士で英語で話し合うところが良い。

■会話は、クラスメイト同士でないと量がこなせません。

○聴いたり話したりする力がついてきたと話しています。

○楽しい。

○皆がいろいろな意見を出して面白い。

○他の生徒が流暢に話しており、少し不安である。先生の英語は聴き取りやすい。

○先生が好き。友人が楽しい。

○とても楽しい。ちゃんと意見を聞いてくれる。

○英語を話すクラスメイトと楽しみながら学べるのが良いと話しています。

○ゲームが多く、楽しみにしていると話しています。

○質問に対して答えに戸惑っていると、先生が笑顔でサポートしてくれるので、英語でしゃべってみようという気になる。

○自由な発想で活発に発言でき、とても楽しい。講習では **Reading** のスピード測定、理解テストがあり、緊張感もある。

○先生もクラスのメンバーもとても面白いため、毎回楽しみのようです。

○使用している雑誌(?)も気に入っているようです。

○面白く楽しいと話しています

○同じクラスのお友達と楽しく勉強でき、外国のアニメなどを英語で観るのが楽しいようです。

○楽しみながら、英語を学んでいるようです。親としては、ネイティブの先生と英語で会話する貴重な機会なので、積極的に発言したり、授業に参加したりしてもらいたいのですが、本人の話を聞く限り、その様子が伺えないので、少し心配しています。

■保護者会の個別会のときに、様子をお知らせします。

○クラスメイトと楽しく勉強ができると話しています。

○ついていくのが少し大変だが、それなりに楽しい。

○あまり話してくれていないので、授業の様子が全く分かりません。

■保護者会の個別会のときに、様子をお知らせします。

○中2になり、学校でのネイティブの授業が無くなったこともあり、ネイティブパートの授業は貴重な時間になっている。

○楽しいと言っております。同じクラスにお友達もできてきて、一緒に取り組むのも楽しみのようです。

○娘は「ネイティブパート」の話が多いです。面白いようで、講義の後は一通り話をしてくれます。教材が、娘には刺激があって、印象に残っていると思います。

○映画を観て質問に答えるのが楽しいようです。

○新出の単語が出てきても、説明が分かりやすいので良いです。

○落ち着いている。

○文法の勉強をしているのか、よく分からないようです(ネイティブの先生の話していることは、理解できているようですが)。

■文法事項は、1年間で一通りカバーするシステムとなっていますのでご安心ください。

○先生が楽しいと言ってます。

○Drew 先生の授業はとても勉強になるといつも言っています。

○つまらない。眠くなる。

■それは心配ですね。こちらからも、Native の授業に積極的に参加するように呼びかけてみます。

○先生はとても明るい性格だが、少し難しい英語が多いようです。

○色々なカリキュラムに基づきつつ、身近に使える表現が身につく。プラスアルファの力になる。

○多読パートよりネイティブパートの方が楽しいようです。

○ゲームなどもあり、楽しく学習できている。

○楽しい先生。

○とても楽しく時間を過ごしているようです。クラス全体に話しかけ、答えられる生徒さんが答えるわけではなく、一人ひとりに質問を投げてくださいるので、緊張しながらも、受け答えしているようです。

○楽しいと言っています。

○自由闊達な雰囲気の中、英語を英語で学ぶことができ楽しい、と申しております。

○ビデオが楽しい。

■昨年より、試行的にとりいれた Video Talk ですが、好評だったため、今年からは、ほぼ全クラスで授業に取り入れています。

○クラスの雰囲気がいいようで、楽しんでいるそうです。帰国子女のお子さんがいらっしゃるので、いい刺激になっているようです。外国人の方の話を聴くことに抵抗がないので、このクラスを通して聴く、話すという力をさらにつけてほしいです。

○昨年度よりも活発なお友達が多いそうで、初めは戸惑っていましたが、最近は集中できているようです。

○ゲームの話ばかり1年のときはしていました

○クラスのお友達がシャイな子が多いとのこと。本人は楽しんでいます。

○説明が丁寧でとても分かりやすい。

○とても楽しんでいるようです。

○息子の中で、先生により合う合わないがはっきりしておりまして、Ed 先生が一番楽しく過ごせるようです。Ed 先生に教わりたいために上位クラスに上がりたいと言い出したのには驚きました。

■SEG の多読クラスは、統一カリキュラムで行われていますが、先生の創意工夫を尊重しています。その結果、先生によって、授業スタイルはそれなりに異なります。ぜひ、自分にあった先生のクラスで受講ください。

○面白いとのこと。楽しんでいる様子。

中2多読Cクラスのアンケートから

○リスニング力がついてきたように感じているようです。

○意思疎通ができた時はとても嬉しく、勉強する動機づけも上がるようです。

○「大変だった。疲れた」とだけ話してくれる。

○宿題が少し難しいようです。

■CD クラス共通ですので、Cクラスの生徒さんにはちょっと難しいかもしれませんが、授業内容の復習ですので、定着のためにも必ず、毎回やってきてください。

○楽しくやっているようです。

○ワイワイ楽しいと話してくれています。発表する機会が多いのが嬉しいそうです。

○一人ひとりにきめ細かく対応していただけるので、臆することなく授業を受けられるそうです。

○楽しいと言っています。また、学校の授業の良い予習にもなるとのこと。学校の進度はそれほど速くないため、英検などで未習部分があった時も「SEGで習っていたので点数をとれた」と言っています。これが自信につながったようで、上の級にもどんどんチャレンジしたいそうです。

○楽しい。

○ネイティブパートの先生方が大好きです。もともとお喋りなタイプで静かな授業に向かない息子ですので、話することがOKの授業スタイルは非常に合っているようです。家庭でも英語で返事をする機会が増え、ボキャブラリーの増加は感じます。

○「勉強っぽくなくて楽しい」と申しております。

○とても楽しいようです。毎週生の英語を聴くことができ、学校の授業にも役立っているように思います。

○話してくれませんが、やめたいとは言わずに通っているので、このまま見守ろうと思っています。

○楽しい。

○あまり話さない。

○ネイティブの先生が面白い。

○ネイティブの先生とのコミュニケーションやゲームが楽しい。

- ネイティブの先生の話している内容は、ある程度は理解できているようです。
- ほとんど英語だけの授業で、緊張感があって良いと。
- 先生は面白くて、楽しい授業を受けさせてくださっているようです。
- 楽しいとしか話してくれません。
- 初めは難しかったが、最近は先生と話せるようになっている。学校でネイティブでの英会話が始まった。よく手を挙げていて、最近はあまり指されなくなったのが残念。
- 英語を話す機会が多いので楽しい。
- 以前 C クラス(今の D クラス)だった時、全く理解できなかったのですが、クラスが一つ落ちたけれど、分かるので良かった。
- 文法を外国人の先生が説明するので、理解できないことがあるそうです。時間が長く感じることも話していました。
■具体例を通じて説明していますので、状況から理解するように努力してみてください。
- 面白い。新しい言葉とか発音が分かっていい。
- 映像を使い、海外のアニメなどのビデオを観ながらの授業が楽しい。
- 楽しいと話している。
- ゲーム感覚で話ができ、楽しいと申しております。
- 「ゲームみたいなものが多くて楽しい」とのこと。
- 授業が楽しいそうです。
- 多読から帰った日は英語でべらべら私に話しかけてきます。きっとたくさん発言する機会があるのだと思っています。
- なんとなく分かる程度で実はよく分かっていないようです。
- 外国人の方と話せることは、どこか本人の自信になっているようです。どの講師の先生も良い先生で、リスニングやスピーキングが楽しい。
- 先生がとても優しく、丁寧に教えてくれる。
- おかげさまでとても楽しいようです。

○その週のテーマというのを自分なりに考えてなるべく言わせるようにしていますが、理解できていないのか、ほとんど言えないことも多いです。

■まだ、英語で説明するのは難しいかと思いますが、少しずつでも自分で言えるようになると良いですね。これからの期待ください。

○一方的に話を聴くのではなくて、みんなが発言やお話できたりするのが楽しいようです。

○分かりやすいと言っています。

○ゲームが楽しい。

中2多読Bクラスのアンケートから

○挨拶だけでも会話ができると嬉しいそうです。ぜひ個々の会話を増やしていただきたいと思います。

○楽しい。

○とにかく楽しいと申しております。

○Martin 先生が楽しく授業を進めてくださるらしく、いい感じだと言っております。気持ちと英語力はまだ比例してありませんが。

○英会話が楽しい。ただ、クラスメンバーがわりとおとなしいため、発言しにくい。

■「会話」主体のクラスなので、遠慮せず、どんどん話してください。そのうち、みんなも話すようになりますよ。

○楽しいと申しております。

○ネイティブの先生によって授業の違いが大きいそうです。

■SEG の多読クラスは、統一カリキュラムで行われていますが、先生の創意工夫を尊重しています。その結果、先生によって、授業スタイルはそれなりに異なります。ぜひ、自分にあった先生のクラスで受講ください。

○一人ひとりをあてる授業スタイルの方が、クラスが活性化していいのではと話しています。

■担当の先生に伝えさせていただきます。

○初めは聴き取れなかったが、2ヶ月近くで聴き取れるようになってきて、授業は楽しいそうです。

■良い報告をありがとうございます。担当の先生に伝えさせていただきます。

○先生が明るくて楽しいとのこと。

○楽しい(簡単で申し訳ありません)。

○楽しいと話しておりました。

○まだ理解できない部分も多いようですが、頑張って聴き取ろうとしているようです。

○先生の言っていることが、なんとなく理解できるようになった。

○テンションが高くて楽しい。

Q3 保護者の方が通常の英語塾ではなく、多読の授業をお選びになった理由は为什么呢

■問題集や参考書をやるだけの英語の授業に、私自身も中高生時代に、疑問に思っていました。自分が中学生だったら是非受けてみたいという英語の授業を模索していた結果が、「多読」+「Native による会話・文法・作文」の授業形式でした。多読で幅広い本を読み感動し、知見を広げ、自分の言いたいことを話し、書くなかで英語力を伸ばすことを SEG では目標としています。実際の授業はなかなか理想どおりにはいかないこともありますが、これからも、試行錯誤の中で、生徒が楽しめ、英語力も伸ばせ、そして、教養も広がるような授業を作り上げていきたいと思っています。保護者の皆様のご協力、叱咤激励をこれからもお願いします。

◇中2多読Dクラスのアンケートから

○生きた英語を身につけてもらいたいのと、読解力をつけるために多読を選びました。

○宿題が少ないから。

○総合的な英語力をつけてほしいから。

○本を読むのが好きなので、楽しみながら英語に触れていけると思い、選びました。

○長文読解に強くなると思った。日本語の読書が好きなので、英語の読書に熱中すると思った。

○英語の本を読んでほしいかった。英語を学ぶだけでなく、英語でいろいろな事を学べるようになってほしいため。

○英語力の保持、発展。

○洋書に親しみながら長文を読む力をつけられること。ネイティブの先生の生きた英語に触れられる点が、今の子どもに必要と感じたため。

○数多くの英文を読むことにより、英語への抵抗感を減らし、また、文章読解力を高めることができると考えたため。

○日本語以外の情報を得るのに役に立つと思ったから。会話だけでは、正しい文法は学べない。外国人で正しい日本語を使っている人は、みな、日本の書物をたくさん読んでいる。

■その通りだと思います。実際の文の使い方をいろいろ知る中でこそ、正しい文法が身につくと信じています。

とはいえ、英語ができるようになるには、Writing, Speaking で発信することも必要ですので、読むだけでなく、ぜひ、たくさん話し、たくさん書くようにしていただければと思います。

- 好きな読書を英語の本でも同じように楽しんでほしい。将来にも継続して役立つ力をつけてくれると思われるから。
- 日本語を介することなく英語を理解する力を身につけてほしかったのと、英語を通して深い知識と教養を学び、生きる力を育ててほしいと思いました。
- 自然な英語力を身につけてほしいから。本人が興味を持ったから。
- まず英語を好きになってほしかったためです。読書好きの本人にとって、絵本をたくさん読みながら英語に慣れていくスタイルの多読が最も適していると考えました。また、ネイティブの先生と少人数の生徒とともにゲーム等をしながら生きた英語に接することができ、同時に文法も教わることができる点もすばらしいと思いました。
- 多読や会話の中で、本当の英語力が身につくと思ったから。
- 本人が読書が好きなので、勉強という感じではなく、楽しみながら、自然に英語が身につくのではないかと思ったからです。また、単なる受験英語ではなく、将来使える英語を学ぶことができると感じたからです。
- 長文をたくさん読むことで、語彙力も増え、大まかな内容を掴める力がつくと考えたからです。
- 海外のインターナショナルスクールに通っていたので、文法にあまりとらわれない英語、英会話力を身につけたかったため。楽しく英語を学ばせ、さらに上達させたかった。
- 「英語漬け」になれる時間を多く持てること。
- 生きた英語、使える英語に触れてほしいと思った。
- 文法主体の勉強ではなく、生きた英語を学んでほしかったから。本人の希望。
- 大学受験だけのために英語を学習するのではなく、英語を好きになってほしかったため選びました。
- “楽しい”という授業で、実際本人も行きたいと意欲的だったため。
- ご本人の希望を尊重していただきありがとうございました。
- 私が多読に興味があり、娘に勧めてみたら SEG に通うことになりました。昨年の秋から通っていますが、英語に対して親しみをより感じていますし、自信もついていると思います。TOEFL、TOEIC 受験を将来考えているので、その対策もあります。
- たくさん読んで、そして、Native の授業に積極的に参加していただければ、TOEFL も怖くはありません。
- 多読を通して単語や文法を覚えることができると思ったからです。
- 単なるテクニックではなく、本質的な理解力をつけさせたいと思ったので。
- 多読の勉強方法が有効だということと、読書好きという点から。

- 中学生の間は、プリント重視よりも多くの本を読む習慣を身につけたいと思ったから。
- 言語を習得する一番自然な方法だと思ったからです。
- 普通に日本に暮らしている日本人が英語を身につけるための最善の方法はたくさん読むことより他にないと考えていたので。
- 教室の本棚の本の量を見て、本好きの娘が喜ぶと思った。
- 自然な英語が使えるようになってほしいため。
- 説明会でのお話を聞き、同感致しました。
- 楽しみながらできるというコンセプトに関心を持ったから。
- 受験のための英語ではなく、英語を生活の一部として楽しく接せられる環境がほしかった。
- 多読は娘にとって有効と感じた。さらに、楽しく学習できそうだと、説明会で感じたから。ネイティブの授業もコンスタントにあったから。
- 豊富な英語教材に触れることができる。
- 国語では当たり前になされていることですが、本を読むことで国語力がつくと考えています。英語においても、本を読むことである程度の文法力、語彙力がつき、聴く力、話す力、書く力につながると考えております。また、ただ読むだけでなく、先生のご指導の下、学ばせていただけるので、多読を選ばせていただきました。
- 読むことが好きな子どもに合うと思ったので。
- 実践的な英語を学べる事を期待したため、加えて、文法や構文を日本語で教える形態の授業に本人が抵抗を示したため、多読を選びました。
- 自然に無理なく英語が身につくと思ったから。
- 多読による英語の学習方法が、英語という言語の学び方に合っていると考えますし、読書を楽しめ読書による学びもあり、とても良いと思います。
- 座学や問題をただ解く普通の進学塾のスタイルは娘に合わないと思ったからです。英文を英文のまま理解する力が楽しみながら身につけられ、しかもリスニングとスピーキング力もつけられる塾は SEG しかないのも、まさに理想的でした。
- 将来、コミュニケーションツールとして、英語を利用できるようになってほしいと考えております。
- 自国語と同じレベルに英語もなしてほしいので。

○文法最優先、逐語訳最優先の旧来型学習では使える英語にならないことを親が身を持って実感しているため。
まずは楽しむことが一番と考え、SEG の選択が最適と考えました。

○洋書を読めるようになり、英語を楽しく学んでほしいから。

○多読することで、Native に近い方法で英語を修得する過程に共感したので。

○英語嫌いにさせたくなかったからです。

○子どもは本が好きです。読書を楽しみながら英語力を高めていきたいです。また、SEG は書籍が多く、幅広い内容の読み物に接触できると思っています。通常の英語塾のやり方はだいたい退屈なことが多い気がします。

○少し心配なことは、「何となく読めている」状態？なのか、英語のスペルや構文を覚えるといった地道な英語学習が抜け落ちていないか、大丈夫なのか、という点です。

■英語のスペルや例文を覚えるということも正直必要ですが、それは、学校の授業や定期テスト対策で補っていただけだと思います。

◇中2多読Cクラスのアンケートから

○以前は、板書と文法重視の塾に通っており、宿題をやらなかったり、通塾を渋ったりすることが多かったのですが、春期講習で体験した多読は、授業が楽しいと言っており、宿題も自分からやっています。

■嬉しい報告ありがとうございます。

○本人が最初に受けた授業をととても気に入ったことと、学校や他の塾とは違った角度から楽しく学べそうだと感じたからです。

■ご本人の希望を尊重していただいてありがとうございます。

○パンフや体験記に、読書好きだから入塾した、という方が多かったから。我が子も読書が趣味のため、苦手意識の強い英語も、読書のように楽しく、勉強している感覚なしに学べそうと思ったから。また我が子は楽しくないと自分からは勉強しないタイプのため、体験記などで「とにかく楽しい」とよく目にする SEG が合うかもしれないと思ったため。

○ネイティブパートがあること。英語を聴く、話す時間が他塾よりも多いと思ったので。

○英語を学ぶことを楽しんでほしいと思ったからです。

○本人の希望です。

○英語の苦手意識が強かったので、英語に触れる機会を増やしたかったから。

○初めての英語教室として、多読を選びました。楽しみながら自然に学べそうだと期待しました。読む、書く、聴く、話す、の4つがバランスよく身につくそうだと考えました。

○本人が本を読むことが好きなので、好きなことから入り、英語に親しんで、力をつけてほしいと思いました。

○受験対策の英語は学校の授業だけで十分です。それだけでは生きた英語が身につかないことは我が身を顧みてよく承知しています。日本語を覚えた時のように自然に英語を習得するには、楽しみながら英語に触れることが一番大事だと考えました。宿題がかなり多い学校(中堅校)に通っていますので、通常の英語塾と学校、両方の宿題でオーバーワークになることが目にみえており、英語学習がただの重い義務になってしまうことを憂慮しました。SEGは宿題が少ないことも選択理由の一つです。

○難関大学の英語の試験(長文)に対応する Reading 力をつけてほしかったからです。英語を英語のまま(= 日本語をいちいちせずに)読みこなすクセをつけるには、SEG の多読が良いのではと思いました。

○SEG だから。

■ありがとうございます。卒業生の方でしょうか？

○英語を楽しみながら英語を好きになって欲しいと考えたから。

○入試のための英語というより、将来使える英語を身につけさせたい、英語に苦手意識を持たせたくないという考えで選択しました。リスニング、リーディングの力は非常についてきていると思います。スピーキングも期待以上。息子の課題はライティングですね。

■Writing は、量・質とも大事ですね。まだ、中2なので、「瞬間英作文」(巻末のおすすめの参考書・問題集 参照)程度の英作文が着実にできれば十分かと思います。

○楽しく英語を学んでほしいから。本が好きなので、SEG なら楽しく学べると思いました。ネイティブの先生に教われるから。学校では学べない英語を身につけられそうだから。

○英語により多く触れることで、生きた(使える)英語が身につくと考えたから。

○文法の暗記に偏らず、楽しんで英語を身につけられそうだったからです。

○通っている学校の方針に近いと感じたから。

○楽しく学べた方が良かったので。

○将来、英語の本が読めるようになれば楽しいと思ったので。

■かならず、読めるようになります！

○文法主体のカリキュラムで、英語を初めて学ぶ息子に、嫌いになってほしくありませんでした。楽しく、無理なく続けてこそ力がつくと思っているので、多読で定評のある貴塾を選びました。

○中学校の授業が多読中心のため。

○英語をスラスラ読めるようになることが将来役に立つと思った。受験も長文読解が重要だと思った。

○会話力の強化、長文へ慣れるため、リスニングの強化。

- オックスフォードの発音を取り入れていること。受験のための英語ではなく、コミュニケーションとしての英語を身につけてほしいと思ったから。
- 甥っ子が今年3月まで(高3卒)通っていてすごく良かったと。
- 中学生の間はまだ大学受験の準備段階ではなく、どんどん楽しみながら英語の文章に慣れていってもらいたい、と思うからです。
- 英語で理解する力をつけさせたい。本を楽しく読めるようにさせたい。
- 文法に偏りがちな英語の授業よりも、早く触れられるところが良かった。細かい文法はおろそかになりがちだが、実際読めているようで、様子を見ています。
- 教科書にある、決まりきった文章だけではなく、読書として英文に多く触れてほしいから。英語の文章を日本語に訳して読むのではなく、英語で理解する習慣をつけてほしいから。
- 長い目で見て“英語”が勉強するもの、とか特別なもの、ではなく、身近な普通に存在するものとなってほしかったので。
- 英語をしゃべれるようになるには、通常の英語塾よりSEGの方が良いと判断したため。
- 文法など、形から入るのでなく、英語圏の子どもが自然と英語を身につけるように、高校卒業後も継続して使える英語力を身につけてほしいと思ったからです。
- 兄が中3の頃よりエデュカの英語多読に通い、現在も通塾しているのが本人も通ったきっかけです。小学校高学年の夏はホームステイの経験をし、英語に興味があり英会話も続けています。多読は英語を語学として楽しく自然に習得できるものと考えます。
- 耳を養いたいと思ったため。単なる文法のための塾は意味がないと思ったから。
- 英語に苦手意識を持てはしくなかったことと、まず聴く力を育てたかったから。
- 楽しんで学び、英語力だけでなく、読む力をつけてほしいと思ったから。
- 従来の学習方法に疑問を感じていたから。
- SEGには数学だけお世話になり、以前はほかの英語塾に通っていたのですが、本人が強く希望したため英語も通うことになりました。楽しく通っているようです。
- 学校の授業とは別の英語を学んでほしかったからです。(いつか)英語が得意だと思ってほしいからです。
- 多読をさせたかったのです。

○中学生になって始めた英語だったため、なかなか耳が英語についていけませんでした。学校からの CD などで練習できる子どもなら良かったのですが、それでは気が乗らなかったようです。多読は楽しく通塾しております。中学に入学する前の 3 月から渋谷のある有名な英語塾に通っていました。宿題の量が少し多く、難しいので半分は親の助けが必要でした。(開講前は道路に列を作り待っていたり、教室のテーブルで自分の使える部分が狭く不自由だったり、インフラが良くないことも) やはり子供自身が自ら楽しく、あまり苦にならずのびのびとした英語教育を受けさせたかったからです。

○習うより慣れろ、ではないですが、とにかく多くの文章に触れることで、英語を身近に感じるようになってもらいたいと思いました。

○生の英語をたくさん聴いたり読んだりする以外に、英語を身につけるのはできないと思っているからです。

○指示された教材の文章や単語を暗記してアウトプットするという学習については、学校でイヤというほどやるだろうと思ったからです。

○SEG なら話せるようになるかもしれないと思いました。

○ネイティブパートがあること。受験が無いので、受験勉強だけを意識した授業ではない点。

◇中 2 多読 B クラスのアンケートから

○楽しんで英語を学んでほしいと思ったから。

○読書が好きでジャンルを問わず沢山読むので、原文で読めた方が楽しめるものもあったため。

○勉強の教科としてではなく言葉として楽しく学んでほしいと思ったので。

○自然と英語が分かるように(教え込まないで耳から)。

○単純な受身の授業では、息子の性格では英語嫌いになりそうでした。SEG の授業では、参加型であり、楽しんで通塾しています。残念ながら現在の成績には結び付かないのですが、まずは楽しんで続けてもらいたいと思っています。

■多読だけでなく、Native の授業も双方向な授業となっています。早く成果が出てくると良いですね。

○将来、役に立つ英語を学ばせたいから。

○英語を楽しく学ばせたいから。

○文法や単語の暗記も重要ですが、本を読むことで楽しく自発的に学べるのでは、と思うので。

○本を読むことが好きなので、楽しく英語を学べるのではないかと思ったから。

○学校自体が英語に力を入れているため、そこに無いもの(足りないもの)が多読だったため。

- ネイティブの子どもが英語を覚えるように英語を学習できたら、と思い受講させていただいています。
- とにかく読んでほしかったため。長文に慣れてもらいたかったため。
- ネイティブパートがあり、本場の英語に慣れることができると考えたから。また、本を読みながら自然に英語力をつけられるというところに魅かれました。
- たくさんの英語に触れる機会を作らないと、と思ったこと、またその機会はやい方が英語に苦手意識を作らずにすむのではないかと考えたから。
- 楽しく英語を学んでほしいため。
- 本人が英語が苦手嫌いになりかけていたため、通常の英語塾とは違う自然に英語になじめる塾に通わせたかったから。受験のための英語ではなく、将来のための英語を習わせたかったため。
- 英語の本を読む習慣をつけたいと思ったから。
- よくある受験のための塾ではないところを探していました。入塾説明会で、古川代表のお話を聴き、英語を学ぶ目的は何かを子どもに考えさせ、身につけさせるのに、SEG 多読がよかろうと思ったからです。
- 絵本がたくさん読めるから。
- より多くの英文にあたることで、英語に慣れてほしいと考えたから。
- 英語に慣れ親しんでもらいたかったため。
- 高校2年の娘が数学、化学に通っておりますが、自分も中学1年の時から多読に通えば良かったと少し後悔しているようです。中学から多読に通っていた学校の友人達の中3 終わりごろから英語の成績が急上昇したからです。
- 多読では、中1・中2の間は目に見える効果は少ないですが、中3・高1から本当に伸びていきます。やはり、一定量の英語が脳に貯まっていた時点で、脳の回路が繋がっていくのだと思っています。語学習得では継続は力ですので、ぜひ、続けてください。
- 英語に苦手意識が非常にあったので、とにかく自然と英語に触れられ、嫌いにならないために、楽しく進めていただける SEG 選択しました。
- アプローチの仕方が良いと思ったから。
- 受験のためではなく、本当に身につく授業だと思ったから。

Q4 これまでの受講を終えての、保護者様のご質問・ご感想・ご要望をお聞かせください

◇中2多読Dクラスのアンケートから

○大変しっかりとみていただいて、ありがとうございます。今後も、よろしくお願い致します。

○いつもお世話になっております。先日、文法の補講に参加させていただき、「今まで疑問に思っていたことが繋がった感じ」と申しておりました。学校の学習進度と差があるようなので、時々このような講座を開設していただくと助かります。

■中3までは、1学期、2学期に文法の補講を行います。

○文法が不安です。本当に読めているのか？分かっているのか？

■息子さんは、しっかり読めていると思います。1冊1冊の本の内容をチェックしているわけではないですが、BACEのスコアでも、読解・文法とも着実に点数が伸びています。

○飛び級しているが、授業についていっているのか疑問である。まだ英語の読書が好きなレベルまで至っていないが、そのうち好きになると思う。たまに文法のクラスを受講させたい。

○長文の読解力は伸びているのですが、なんとなく理解することが多くなり、学校のテストでの和訳がきちんと書けなかったり、授業で要求された英訳になっていなくても、意味が同じだから合っていると言うため、模試では好成績ですが、学校の定期テストでは成績が下がってしまいました。ただ、難しい長文や知らない単語も前後で推測して理解できるようになっているのがすごいと思います。あとは、英作文がなんとなくではなく、きちんと書けるようになってほしいです。

■本人の性格もあって、英作文等で「雑」な点はご指摘の通りだと思います。多読クラスでも、時々、Writingをして、指導していきたいと思います。

○現時点ではとても満足していますが、学年が上がっていった時にいわゆる受験のための問題を解く力をどこまでつけることができるのか、勉強方法などを、子どもたちに指導、アドバイスいただけると助かります。

■勉強方法等については、中3の3学期以降、先輩の方の話を聞かせたり読んだりすることも含めてアドバイスしていきたいと思います。

○英文に限らず、本を読むことが習慣化されてきていると感じる。英語についても知らない単語への恐れがなくなり、類推できるようになってきているように思う。

○授業を終えて帰宅すると、来週が待ち遠しいと話します。楽しみながら読む、書く、話す力がついていることを嬉しく思います。

■お嬢さんは、中1の時に比べると、本当に読む本のレベルが高くなりました。また、書くときの文法ミスも非常にすくなくなっています。

○本人に授業の話を聞いても、楽しいとしか返ってこないが、英語力が身につけているのか、知りたい。

■夏に行うACEでは、かなり幅広い範囲で英語力が見られますので、試験結果を楽しみにしていただければと思います。

○①英単語について:語彙力を高めるため、そろそろ英単語本を使用して覚える時期にきていると感じておりますが、本人はなかなかはかどっていないようです。本人は単語帳を作るのを面倒がり(多読では特に必要ないと思っておりますが)、学校の授業でさえ単語帳作りが長続きしていない様子で、親としては少し危機感を抱き始めております。

②英文法について:英検を受ける前だけ少し勉強する程度です。

以上のような状況のため、多読以外の英語の勉強方法につきましても、ご相談させていただきたいと思っております(親として、通常授業でどの程度文法を教えていただけているのかもはっきり把握していない状況ですので、教えていただけると嬉しいです)。

■Nativeの授業では、どんな方針でどんな形で英文法を行っているかを保護者会で説明させていただきます。

なお、単語帳ですが、もう少し語彙力が高まった、中3の後半以降になってからやる方が効果的だと思います。

○文法が弱く、学校でのテスト対策として、補習を受けさせたいと思いますが、学期末テスト等の時期以外で行ってほしいです。

■夏期講習で文法に特化した授業を行っていますので、夏期講習をご利用ください。

○ネイティブの先生の授業を見学する機会があればと思います。

■保護者の方の授業見学は、生徒を緊張させるのでご遠慮いただいております。必要であれば、授業のビデオをとりますので、ご依頼ください。

○予想以上に楽しく英語を学んでいると感じています。多読は、すぐに効果が現れるものではないので、本当に力がついているか分かりにくいのが難点ですが、本人が先生をととても信頼していて、楽しく受講しているので、今のクラスでこれからも学んでいけたらと思っています。

○英検を受けるようにとアドバイスをいただいているにもかかわらず、自主的に勉強をしません。自分で計画を立てて英検の勉強もするようにさせたいと思うのですが、親がすべきことが何かをご教示いただけたら幸いです。

■保護者会で個別にお話させていただきます。

○飛び級は1学年しかできないとのことですが、本人の英語力に合った英会話、読解をしていただいているのでしょうか。

■保護者会で個別にお話させていただきます。

○授業がどのように進められているのか、よく分からないので教えてほしい。文法面が弱いので心配。多読の宿題の家での進め方について教えてほしい(多読を活用した正しい勉強法を教えてほしい)。

■保護者会のクラス会でお話させていただきます。

○大変満足しています。何回かクラスの曜日を变えていただきましたが、どのレッスンも楽しく、丁寧な対応で、感謝しています。

○外国人から質問されても自信を持って答えられるようになり、英語力が向上したと思っています。

○通って数ヶ月ですが、親子共々満足しています。

○受講当初に比べると、英語に対する関心度が上がっており、力もついてきたように思います。

○読書は好きなのですが、レベルが上がって、1冊読むのにかなり時間がかかるようになり、今後どう進めていけばよいかわからない。文法のパートが少し不安です。

■今まで通り、家庭で1時間以上読書していただければと思います。文法はNativeの講師が教えています。なかなかイメージが掴めないと思いますので、保護者会の際に、直接Nativeの先生からどんな授業をしているのかを説明させていただきます。

○英語の書籍を抵抗なく読む姿勢は頼もしく思っています。

○多読パートはとても力がついていると思いますが、ネイティブパートは娘の感想が「つまらない。眠くなる」です。で、大丈夫かな……と心配になります。

■レベルがあっていないのかも知れませんが、保護者会の際に、相談させてください。

○本を読んだ後の感想は、本人が感じたように書いたことに対し、先生がその感想について否定をしないでほしいと思います。

■書き方が雑な時に注意することはありますが、内容について否定することはしません。もし、そのようなことがあった場合には、遠慮なく、相談室の方に匿名でも良いので連絡ください。

○文法の習得は学校や自学自習を中心としているが、SEGで時々開催される文法講座にも期待している。

○飛び級させてほしい。

■飛び級を希望される場合は、相談室まで連絡ください。試験で一定の基準を越している場合、Nativeの先生、多読の先生とも相談の上、認めています。

○とにかく、楽しく通えているようで満足しています。

○少しずつ効果が出てきたような……まだよく分かりません。

○外国語を学ぶのに必要な積極性がなく、引っ込み思案なタイプですので、SEGの学習方法が合うのか心配でしたが、本人がとても楽しく通ってくれていること、少人数で細かくご指導いただけていること、ありがたく思っております。

○子どもが借りてくる本をこっそり読んで、親も多読を楽しんでいます。Leveled Readersは時々give upしていますが……。

■Leveled Readersは、nativeの子供向けなので、やさしいようにみえて難しいものもたくさんあります。

○英文法を英語で教えてくださる無学年制の講座が、季節講習内で開講されるようでしたら、受講を検討したいです。

■ご意見ありがとうございます。検討してみたいと思います。

○楽しいことは良いが、勉強に行っているの、英語が身についてほしいと思う。クラスが落ち着き良かった。

■楽しく本を読んで、Nativeの先生と話したり、友人同士で英語で話したりする中で、必ず英語は身につきます(と多くの卒業生が言っていますので)。

○文法の力が弱いのですが、自主的に勉強しないため、月に1回は文法をみていただけると大変助かります。

■文法中心の塾ではないので、ご容赦ください。

○クラブ活動などで読書の時間がなかなか取れないので、多読講座を受講して、その間や宿題だけでも読書できて良かったと思っております。英語力も自然についているようです。ご指導のほど、よろしくお願い申し上げます。

○多読、毎日忙しくて、まとめてやっているのが気になります。文法講座もやってほしい。英検講座のレベルが高くうちの娘はこれでいいのかと思うこともあります(6月に3級今年度中に準2級の予定ですが、すでに1年生の段階で準2級の講座しかなかった気がしたので)。

○文法最優先、逐語訳最優先の旧来型学習では使える英語にならないことを親が身を持って実感しているとは言え、文法面での正確さがもうひとつなので、今後伸びることを期待します。

■徐々に伸びていくのでご安心ください。

○英語が好きになり、SEGに通わせて本当に良かったと思っております。

○先日面談させていただき、丁寧に説明していただき、感謝しております。短めでも構わないので、Writingも視野に入れていただけると嬉しいです。

○多読ではまだまだ中学校の英語に追いつかず、実績がでておりませんが、高3卒業時に「多読だけで良かった」と言いたい希望がございます。

■そうなることを私達も応援します。

○子どもの文法の基礎力と、読解力・聴解力の水準がアンバランスです。前者が弱く、後者は比較的得意ですが、文法のレベルを高めながら、読解力・聴解力の足を引っ張らないような進め方があれば良いと思っています。

○中2からの入塾なので、多読パートは、簡単でも順を追って進めていった方が良い、というお話しでしたが、同じクラスのお子さんにずっと追いつけない(本のレベルで)ということでしょうか。

■必ず追いつけます。入会して半年位はやさしい本を読んでもらいますが、慣れてくれば、順をおって、速い速度で読むレベルを上げていきますので、入会して、1年~1年半程度で、同じクラスの平均に追いつきます。
なお、本を普通の人よりたくさん借りて、しっかり読み、半年で、同じクラスの平均を上回るレベルの本を読めるようになった生徒さんもいます。

◇中2多読Cクラスのアンケートから

○多読の効果なのか、学校の定期テストは、さほど勉強せずとも良い点数を取っています。英語に力を入れている学校なので、このまま楽しく英語の力がつくことを願っています。授業や宿題には満足していますが、夏期講習では振替ができないことが少し困っています。通常授業に通っている場合は、少し日程を融通していただけたらと思います。同じチームで時間帯のみ変更(昼の時間を一回だけ夜に変更可能にしたらどうか)。部活の試合があるときなど助かります。

■指導の一貫性の問題から、講習では、原則振替禁止とさせていただいています。

○普段のクラスはついていっているようですが、クラス分けテストは毎回苦戦しています。本人も語彙力、文法力が足りないと感じているので、これから会得していってこれればいいなあと思っています。

○宿題の本を読んだり聴いたりする時に、ほとんど辞書を使わないが、大丈夫なのでしょうか？学校では、単語の小テストや宿題はまず出ないため、単語力が全くない。文法も体系的に教わっていないため、こんな状態で多読しても理解度がかなり低く、無意味なのではと心配です。宿題の本をリスニングしている時に「今の分かった？」と聞いても毎回の様に「分からない」と答える。このままでよいのでしょうか？

■辞書を引く必要はありませんが、辞書を引いていけないわけではありません。もし、全く分からない場合には辞書を引いていただいても良いですし、多くの本でそうなってしまう場合、本のレベルが高すぎるということです、より適切なレベルの本を渡すよう改善したいと思います。

○文法講座の夕方からの時間が増設されたおかげで、部活後に行くことができよかったです。今後も部活と両立させたいので、夕方からの時間帯も設けていただけると受講することができます。季節講習についても夜の時間帯を増やしてほしいです。

■夜の時間帯ですが、ご要望に応えるよう今後改善を検討させていただきます。

○実際に 4 技能がバランスよく身についたことに驚いています。特に聴く力の伸びは予想以上で、喜んでおります。中学入学時にはアルファベットを書くのもおぼつかなかった息子が、昨年冬には英検 3 級に合格できました。多読のおかげと感謝しております。ありがとうございます。

○まずは、SEG や多読に慣れて、英語を好きになってほしいと思っています。

○今のところ楽しそうに通っており、安心しております。ただ、当初は家で CD を聴いたり絵本を読んだりしていたのですが、「家で一生懸命やっていっても、どうせ授業で同じところを聴くから」と言って、教材を開く時間がかなり短くなりました。これでよいのかどうか疑問です。

数学も本当はいずれ受講させたいのですが、当人が「絶対ついていけない」と首を縦にふりません。校内偏差値（中堅校）も 45～55 ぐらいなので「およびではない」レベルですが、無理でしょうか。

■授業で行うものと、お貸している本は、たいていは別です。詳しく、保護者会のクラス会で状況をお聞きたいと思います。

■数学の件ですが、ちょっと、微妙ですね。高 1 から始めるクラスに入られる方が良いかもしれません。一度、数学の先生に相談してみてください。

○遠距離の通塾は続くかな？通常の英語塾と違うが続くかな？と心配でしたが、本人は「SEG が合っているし、好き」とのことで、親としても嬉しく思っています。今後ともよろしくお願いします。ただ親としては、「もうちょっとボリュームのある本を読めないものか？」と少々やきもきしております。とはいえ中 2 なので、もう少し見守っていきたいと思います。

○先日 D クラスに上げていただいたのですが、1 回 D クラスに出席した際、そのクラスでは、「シャドーイングで誰も声を出していなかった。自分は声を出して読むことで身につくのだが、それができないことがつらい」と申したため、すぐ元のクラスに戻していただきました。親としては高いレベルで頑張ってもらったのですが、本人コメントを尊重し、C に戻ることに同意した次第です。ただ、「次に D クラスの資格をもらったら、今度は頑張って D クラスでやってみれば英語力は UP するよ」と言ってあります。

■本を読むときには、黙読している生徒が増えています。小声でシャドーイングすることは、どのクラスでも OK です。

○やはり文法、基本的な事項は弱い。本人が意識して弱い部分を強化しようとしないと難しいと思う。

○そろそろ英検の受験を考えています。どのレベルからトライすべきか、アドバイスください。多読と並行して毎朝基礎英語を休まず CD で聴いています。1 から始め、現在 3 の 11 月、この次に聴くと良いものを紹介してください。

■ラジオ講座で適切なものということでしょうか？ 保護者会で説明させてください。

○中1から通って1年、ずいぶんとヒアリング力は伸びたと思います。Dクラスの時と今現在のCクラスでの、本のレベルが随分と差があるので、大丈夫でしょうか？

■大丈夫です。だんだんと追いつくと思います。

○大芦先生にご教授いただきたく、高校受験用の塾の方の日程を調整致しました。なかなか理解できていない部分も多いようです。勉強の進め方でまたアドバイスを頂戴できればと思っております。今後ともよろしくお願い申し上げます。

○本人は興味を持っているようですが、語彙力・reading が追いついていないようです。

○現在までのところ、本人が楽しく通わせていただいておりますので、今後もお世話になりたいと思っております。授業態度等でもしご迷惑をおかけすることがありましたら、家庭へご連絡くださいますようお願い致します(きちんと受けるように指示しております)。

○楽しく英語を身につけてきていると思っています。

○実は、学校での成績がかなり低いのですが、中1の冬に英検4級合格、先日のBACEで半分くらいスコアがとれたのも、SEGに通っているおかげなのかな……、と感謝しています。学校の授業の予習、復習は、去年1年通してほぼ0時間。教科書についてくるCDも未開封なままでした……(泣)。

○何をどこまで理解できているのか不明だが、継続できていることは評価している。学校でも日本語での文法教授がないため、文法の理解度が図れる機会があると良いと思う。

○宿題で分からない単語が出てくると私に質問してきますが、答えて良いのか、それとも自分で調べさせた方が良いのか、いかがなものでしょうか。時間短縮のために訊いているようですが……。

■お子様の性格にもよりますが、クラス会で個別にご相談させてください。

○ストレスなくSEGに気軽に行けるのが良いようです。

○文法も教えていただけませんか。また単語力をつけるにはどうしたら良いでしょうか。本に出てくる新しい単語も、直ぐに忘れていきます。

○徐々に長文に慣れてきて、発音も良くなってきました。

○難しい年齢になり、自宅での自学自習をしないので、中1の初めから受講させておいて良かったと思っています。少なくともSEGに通う時間が習慣になっており、本人は自覚していないようですが、少しずつでも力がついてきており、結果も徐々に出てきています。

○最近では、多読にしても **native** の先生の授業にしても、英文、英語を聴いて頭で日本語に訳して理解するのではなく、日本の本を読む感覚で頭で訳さず理解できるようになってきている気がします。今後ともよろしくお願い致します。

○公立中に通学しているため、文法面を家庭で **follow** するのは大変ですが、本人は楽しく通塾しています。

○文法についての不安はありますが、実際学校の授業にもついていけているので、様子を見ています。また、英検 3 級を受ける予定です。中学から始めたにしては上出来だと思っています。中 2 では何語ぐらいまで多読をするのが標準的な目標ですか？

○多聴多読で得るものは大きいと思っております。しかし、受験や定期テストに対応していないので、そこが、理解しているものの残念です。

○子どもが英語を楽しんでいるようになってくれて良かったです。学校での成績にも反映されてきて良かったと思っています。

○今年は学校の予定とエデュカのスケジュールが合わずこちらに通わせてもらっています。横浜市から通うには遠いですが、毎曜日に授業があるのでスケジュールに合わせ選択できるのがありがたいです。現在土曜夜に通っていますが、木曜に変えることは可能でしょうか。

■定員次第ですが、遠方に住まれている方には、可能な範囲で対応させていただきます。

○少しずつだが聴く力はついていと思う。

○1 年間お世話になって、最初は単語を区切って聴かないと分からなかったのが、かなりのスピードでも聴けるようになりました。長文も読んであげると分かります。読み書きが今後の課題です。

○授業の理解度はどのように判断したら良いのでしょうか。テストの点数以外でも指標になるものはありますか。

○文法の勉強や単語の暗記などは学校の勉強だけで大丈夫でしょうか？

○本人はそれほど熱心に復習もしていないのでもったいないと思うのですが、それでも行くと楽しいようなので続けてほしいと思っています。

○家で多読の宿題をしている時、CD を聴かないで本を読んでいます。「先生は自力で読める人は聴かなくても良いと言っている」と聞いていますが、本当なのでしょうか？

■はい。CD より速く読めるようになれば、CD は聴かなくてもかまいません。

○SEG の多読授業については、完全に子供に任せきりです。でも親と子供の距離感や、子供自身が責任を持って勉強に臨む姿勢がほしかったので、満足しています。子供は通常の塾ですと、何かあるとすぐ「行きたくない、休みたい」と言うのですが、多読クラスについては全くその場面がありません。また、先日英検を受けるため、リスニングの過去問を試みたところ、ほとんど正解で驚きました(試験結果はまだ分かりません)。これからも英語に自信を持ち、楽しく接してくれたら、と願います。どうぞよろしくお願い致します。

○部活が忙しすぎて、日々の英語の勉強は定着せず……。一日一個だけでもやるよう言っておりますが、定期試験の前しかやりません。どうしたら定着させることができるでしょうか？

○勉強時間は少ないですが、英語が好きになっているので、このままたくさん読んでいってほしいです。

○いつもお世話になっております。先日、学校の授業参観に行ってきました。今回は英語だったのですが最初の10分で小テストが終わると

- ・生徒がCD音声に続いて全員で1文読む(抑揚もなくまるでお経)
- ・指名された1名が和訳
- ・教員が文型や節・句に分解して解説

がずっと続きました(もちろん教材はニュートレジャー)。

これは第○文型、Sはここ、Vはこれ……や、角かっこ(節)だの丸かっこ(句)だのばかりが耳に残り、それを追っただけで文章の内容そのものがちっとも頭に入りませんでした。すでにこのような解説を受けていることに驚くと同時に中学入学時からSEGに入れておいてよかった、と改めて思いました。

○英語の学習にはかなりの時間が要すると思っています。今春でようやく1年が過ぎ、子どもの話す英語の発音がかなり違うということが分かりました。2年目が終わる頃には、更に変化が出てくるのがとても楽しみです。

○本人に色々な知的な好奇心を与えてくださり、満足しています。

○英語の成績があまり伸びてきませんが、このまま放置していて良いのでしょうか。クラスも下がってしまったようです。親がどのように関わって良いのか、よく分かりません。多読は一部の秀才に有効な方法なのかな？と不安も感じます。

■秀才でなくても有効ですが、それには、「自分がしっかりと内容の分かる本を一定量以上読む」ことが必須です。

(1) 月間4万語以上読んでいるのに、効果が無いということであれば、読み方に問題がある可能性が大了。

読むレベルをいったん下げて、精読に近い形で読むようにした方が良いです。

(2) 月間2万語未満しか読めていない場合には、多読以外の学習法を中心にした方が良いです。

(3) 月間2-4万語読めているのに、効果が無いという場合は、微妙です。やはり、読むレベルをいったん下げて音読やシャドーイングの量を増やす方が良いです。

また、単語が一定程度はいついていないと、量も読めないし、理解度を上げるのも難しいということになるので、「英単語α」などを利用して、集中的に、500語程度の基本語を覚えると、多読の理解度も上がり、効果が着実に出ると思います。

中2多読Bクラスのアンケートから

○宿題の量もちょうど良く、学校の課題や活動と両立できているようで、毎週楽しく通っています。ご指導ありがとうございます。

○ただ通っているだけに見えます。お借りしたCDもこちらが声をかけないと取り組みません。息子の今のレベル・意欲ではついていけないのではないかと思います。

■保護者会のクラス会・個別面談時に相談ください。

○宿題も含め読む量が少なく感じます。もっと意欲的に読むように仕向ける方法はないでしょうか？

■保護者会のクラス会・個別面談時に相談ください。

○子どもがやめたくないと言います。学校の成績を考えると迷いはありますが、やる気(通う気持ち)があるので応援しようかなと思っています。

○単純な受身の授業では、息子の性格では英語嫌いになりそうでした。SEGの授業では、参加型であり、楽しんで通塾しています。残念ながら現在の成績には結び付かないのですが、まずは楽しんで続けてもらいたいと思っています。

○受講する場に相応しくない態度をしている男子生徒がいて聞いております。

■状況を確認させていただきます。

○入ったばかりで(受講2日)、本人も授業の様子をほとんど話さないため、どのような様子なのか分かりません。

○まだ通い始めてそれほど経っていないため、何とも言えません。読む、読めることに楽しみを見つけてくれたらと思っています。

○英語は苦手な科目ですが、多読クラスは楽しいようです。季節講習は、部活とかぶってしまう事が多いので振替可能だとありがたいです。

○授業に関しては特にありません。友人関係に少々問題がありそうです。

■保護者会の個別面談時に相談ください。

○学校の点数にすぐに反映される勉強法ではないので、本人の身についているか分かりづらく、どのくらい(期間)で成果を求めればよいか、少し不安に思っています。

■あと、1年程度は猶予ください。中3の終わりから伸びるという生徒さんが多数います。

○うちの子供に関してですが、もっと積極的にSEGを活用してほしいと望んでいます。

○全く英語に興味を示さず、とても心配でしたが、多読の日は帰宅後に妙に発音が良くなっていたり、英語で話そうとする姿勢が見られるようになりました。ただ、構文が理解できていないため、どこかのタイミングで勉強させなければならないと思っています。

○高校受験がマストなので、受験勉強と多読を効率よく向上させるにはどのように進めたらよいか、伺いたいです。

■高校受験の塾での宿題を優先させてください。その上で、気楽に隙間時間で多読し、授業中は集中して、読書し、また、Nativeパートで発言してください。

○本人が喜んで通っていることが何より。私に質問してくるレベルが上がっていて、身についていることが分かる。

お勧めの参考書・問題集について

■中2の文法自習問題集でお勧めは、

中2生用の基礎文法の確認の問題集としては、「くもんの中学基礎がため 100% 中2/中3 英語 文法編」がお勧めです。学校で文法をほとんどやらないという学校に通っている方にはお勧めです。学校で、文法の授業をやっている方は、学校の復習だけで十分だと思います。

英作文をするための基本英文の暗唱には、「どんどん話すための瞬間英作文トレーニング」(森沢洋介)

Bクラスの方は、中1部分のみをやるので十分です。Cクラスの方は、中1・中2部分をやってください。Dクラスの方は、中2・中3分をやると力がつくでしょう。

新課程入試について

○2020 年度からの入試がどうなりそうか情報収集して、対策講座を作してほしいです。

■文部省のホームページ、新聞報道、文部省の審議会の関係者によれば、外部試験(TOEFL, IELTS, Cambridge 英検, 英検など)を利用して、Speaking, Writing の試験を必須で課す方向のようです。新課程の入試情報については、大手予備校・河合塾からも情報提供を受けていますが、いまのところ、それ以上の情報はありません。日本の現状を考えると、外部試験で要求されるスコアは最終的にはかなり低くなる可能性が高いです。SEG の多読 +Native クラスは、Speaking、Writing を重視していますので、特別な対策をとらなくても普段の Native の授業に積極的に参加していれば、十分にクリアできます。

なお、現状の筑駒・筑附・学芸大・都立日比谷などを含む、国公立高の読む・聞くの英語力の調査(文部科学省)と SEG の高 2 生の TOEFL(ITP)の結果は下記の表のようになっています。

日本の高3生の英語力

	読む	聞く
B2 以上	0.2%	0.3%
B1	2.6%	2.7%
A2	30.8%	25.0%
A1 以下	66.4%	71.9%

CEFR 調査 (2015文科省)
国公立校8万人の調査結果

SEG高2生の英語力

	読む	聞く
C1 以上	1.5%	1.5%
B2	8.5%	32.3%
B1	52.3%	54.6%
A2	37.7%	10.8%
A1 以下	0.0%	0.8%

SEG(2016) 高2FG
TOEFL ITP試験

CEFR について

外国語の学習・教授・評価のためのヨーロッパ言語共通参照枠

熟練した言語使用者	C2	聞いたり読んだりした、ほぼ全てのものを容易に理解することができる。いろいろな話し言葉や書き言葉から得た情報をまとめ、根拠も論点も一貫した方法で再構築できる。自然に、流暢かつ正確に自己表現ができる。
	C1	いろいろな種類の高度な内容のかなり長い文章を理解して、含意を把握できる。言葉を探しているという印象を与えずに、流暢に、また自然に自己表現ができる。社会生活を営むため、また学問上や職業上の目的で、言葉を柔軟かつ効果的に用いることができる。複雑な話題について明確で、しっかりとした構成の、詳細な文章を作ることができる。
自立した言語使用者	B2	自分の専門分野の技術的な議論も含めて、抽象的な話題でも具体的な話題でも、複雑な文章の主要な内容を理解できる。母語話者とはお互いに緊張しないで普通にやり取りができるくらい流暢かつ自然である。幅広い話題について、明確で詳細な文章を作ることができる。
	B1	仕事、学校、娯楽などで普段出会うような身近な話題について、標準的な話し方であれば、主要な点を理解できる。その言葉が話されている地域にいたときに起こりそうな、たいていの事態に対処することができる。身近な話題や個人的に関心のある話題について、筋の通った簡単な文章を作ることができる。
基礎段階の言語使用者	A2	ごく基本的な個人情報や家族情報、買い物、地元の地理、仕事など、直接的関係がある領域に関しては、文やよく使われる表現が理解できる。簡単に日常的な範囲なら、身近で日常の事柄について、単純で直接的な情報交換に応じることができる。
	A1	具体的な欲求を満足させるための、よく使われる日常的表現と基本的な言い回しは理解し、用いることができる。自分や他人を紹介することができ、住んでいるところや、誰と知り合いであるか、持ち物などの個人的情報について、質問をしたり、答えたりすることができる。もし、相手がゆっくり、はっきりと話して、助けが得られるならば、簡単なやり取りをすることができる。

(出典)ブリティッシュ・カウンシル、ケンブリッジ大学英語検定機構

●CEFR (Common European Framework of Reference for Languages: Learning, teaching, assessment) は、語学シラバスやカリキュラムの手引きの作成、学習指導教材の編集、外国語運用能力の評価のために、透明性が高く、分かりやすい、包括的な基盤を提供するものとして、20 年以上にわたる研究を経て策定された。欧州域内外で使われている。

●欧州域内では、国により、CEFR の「共通参照レベル」が、初等教育、中等教育を通じた目標として適用されたり、欧州域内の言語能力に関する調査を実施するにあたって用いられたりするなどしている。

<http://4skills.jp/index.html> より

なお、2020 年度入試改革の概要と、CEFR の枠組み等については、別紙参考資料もご参照ください。